つながる、
支えあう、
誰もが安心して
暮らせる地域へ

孤独・孤立対策推進シンポジウム

参加費 無料（要申込）

申込締切：1月8日(金)

静岡県における孤独・孤立対策の必要性や課題を共有し、
各市町での取り組みを推進するためのシンポジウムです。



開催概要

- **日　時**：令和９年１月１５日（金）
  13:00～16:30（受付１２:３０）
- **場　所**：静岡駅ビルパルシェ7階 バンケットホール
  （静岡市葵区黒金町49）
- **開催方法**：①当日会場参加（定員80名）
  ②オンライン視聴　③後日配信（YouTube）
- **対　象**：県民、市町行政職員、NPOや企業の方、民生委員・児童委員、社協職員、その他関心のある方等

開催趣旨

令和６年に施行された孤独・孤立対策推進法では、地方公共団体における官民連携の基盤となるプラットフォームの形成が責務として示され、法施行３年目の今年度は、子ども・若者の孤立や単身世帯の増加を踏まえ、深刻化する前の「予防」が重点課題となっています。

本シンポジウムでは、「当事者が声をあげやすい・周りが気づき対処のできる社会」を目指し、官民が連携した支援体制整備や、狭間の課題に取り組む団体への支援の必要性について考えます。

スケジュール（予定）

13:00～13:15	開会挨拶・基調報告	
13:15～14:00	基調講演	ごちゃまぜのつながりを生かした、「支援しない」孤立支援 一般社団法人えんがお　代表　濱野 将行 氏
14:00～14:10	休　憩	質疑受付
14:10～14:20	導　入	立教大学特任教授　津富 宏 氏
14:20～15:20	報告１ 報告２ 報告３	東京都立川市　大山自治会相談役　佐藤 良子 氏 愛知県東海市　社会福祉課　主幹　井上 綾 氏 認定NPO法人 茨城NPOｾﾝﾀｰ･ｺﾓﾝｽﾞ 常務理事･事務局長　大野 覚 氏
15:20～15:30	休　憩	質疑受付
15:30～16:30	ディスカッション	コーディネーター　津富宏氏 登壇者　濱野将行氏、佐藤良子氏、井上綾氏、大野覚氏
16:30	閉　会	

問い合わせ：社会福祉法人静岡県社会福祉協議会　権利擁護課
電話：054-254-5237　FAX：054-251-7508

締切１月８日（金）
申込はこちら
※FAXも可能です
詳しくは裏面

孤独や孤立のない、誰もが安心して暮らせる静岡県をめざして

主催：静岡県・（福）静岡県社会福祉協議会（事業受託者）

シンポジウム

登壇者紹介

基調講演

一般社団法人えんがお　代表　**濱野 将行 氏**



栃木県出身の作業療法士。地域で高齢者の孤立に直面したことを機に、2017年に「一般社団法人えんがお」を設立。孤立は全世代の課題との考えから、徒歩2分圏内の空き家を活用し、高齢者サロン、学童保育、フリースクール、地域食堂、グループホームなどを運営。年間延べ1,200人以上の若者を巻き込みながら、世代や障がいの有無を問わず誰もが関われる「ごちゃまぜの地域づくり」に取り組む。

コーディネーター

立教大学　特任教授

津富 宏 氏



法務官僚、社会学者（犯罪学・刑事政策・評価研究・青少年自立支援）。法務省矯正局調査係係長、浪速少年院教育部門統括専門官、矯正研修所教官、国連アジア極東犯罪防止研修所教官、静岡県立大学国際関係学部教授などを歴任。

報告 1

東京都立川市大山自治会
相談役

佐藤 良子 氏



自治会が中心となり「孤独死ゼロ」を目指した取り組みを展開。住民同士が両隣の安否を確認し合い、異変があれば自治会へ連絡する体制を整備。電力・ガス・新聞配達業者とも連携した見守りの仕組みづくりを進めている。

報告 2

愛知県東海市
社会福祉課　主幹

井上 綾 氏



平成18年４月東海市役所に入庁し、障がい・高齢分野に長く携わる。近年では、総合福祉計画（地域福祉計画）を策定し、包括的支援体制構築に向けた取り組みを分野横断的に進めている。社会福祉士、精神保健福祉士。

報告 3

認定NPO法人
茨城NPOセンター･コモンズ
常務理事・事務局長

大野 覚 氏



市民活動の相談対応や研修開催、行政や企業、NPOのネットワーク化、助成事業、子どもの居場所支援などを通じ、多様な市民の居場所と出番の創出支援に取り組む。

会場参加申込書

※オンライン・後日視聴の方は表面申込フォームから登録してください

締切 1月８日（金）

- 参加者氏名
- 所属
- 役職
- 電話番号
- 連絡事項

詳細は静岡県孤独孤立対策プラットフォームのホームページをご覧ください
https://notalone-shizuoka.jp/

FAX送信先
054-251-7508

静岡県社協権利擁護課行